

Mランドニュース Vol.206

丹波ささ山校 令和6年6月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569

TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 前川 昂希

<https://www.sasayama-ds.com/>

E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

自分と違う意見を述べる人は、
あなたを批判したいのではない。
違いは当然であり、
だからこそ意味があるのだ。

アルフレッド・アドラー

森の中の教習所

代表取締役 社長

井階 正義

今年のゴールデンウィークは、暑い日が続きましたね。Mランド丹波ささ山校の教習コースにも美しい木々や花が咲き誇り、目と心を楽しませてくれます。

我が教習所のコースは、生前の小河二郎会長により「森の中の教習所」として生まれ変わりました。敷地を取り囲む「南京ハゼ」、高々とそびえ立つ「ポプラ」、益田校から株分けされた「つつじ」、創立記念樹の「楠」「ハナミズキ」など、山々に囲まれた田園と一体化した風景がここにあります。



見守るようにそびえ立つポプラの樹

私は毎朝コースを見渡しながらかつたします。朝の静

まり返ったコースから小鳥のさえずりが聞こえ、彩りあざやかに咲き誇る花々が出迎えてくれるのが元気の源です。若い頃は木や花の美しさに感動することもなく、あまり興味を持っておりませんでした。しかし年齢を重ねるごと、目にするコースの輝きに心を打たれることが増え、自分自身の変化を感じるようになりました。



毎年きれいに咲き誇り、癒してくれます

五月二十七日、おかげさまでMランドとして十九年目、篠山自動車教習所として六十二周年を迎えます。着実に実績を積み重ねてまいりました。

近年、コロナ禍では右往左往することもありました。この経験を通じて職員の結束も一段と強まり、今日を迎えられたことに感謝しております。創立記念日は原点

回帰し、創業者の精神に立ち戻り、「森の中の教習所」を継続していきたいと思えます。このコースを目にした方が、色々なストレスに押しつぶされそうな時、癒されたり、元気になつてもらえればと願っています。

「人は何のために生きるのか。」生前の小河二郎会長から教えられました。それは、自分のためではなく他人のために生きることです。他人のために役立ち、人を喜ばせること。常にポジティブで前進する人生を送りたいと考えます。「一生懸命やっていけば、そのうち良いことがある。なかったら、なかったときのこと。」と思いががら…。

「志」を大切に。
これからもご指導、応援をよろしくお願い致します。

すべてはゲストのため 〜顧客チームの楽しみ〜

顧客チーム 長谷川 泰之

繁忙期が終わると、我々顧客チームのもう一つの楽しみ、「ホームの大掃除」が始まります。繁忙期はホームの使用頻度が高まるので、蓄

積された多くの汚れやダメージの修繕をしていきます。まずは各部屋のエアコンと換気扇。防塵フィルターは勿論、内部の汚れもしっかり洗浄します。



月日が経ち、変色してしまった廊下のワックスは、紙やすりで削り落として、ワックスをかけなおします。



他には、ハーモニーの階段のペンキ塗り。前回の修繕作業から長い間、手が入っていませんでしたので、あちらこちら錆びついてます。錆びた部分を工具で丁寧に落とし、錆止めと新たにペンキを塗り直し、修繕してあります。これらの作業が終われば、次は昨年張り替えられなかった

壁紙の張り替えも予定しています。

私たちは、その道のプロではないので、全てを完璧に行うことは出来ません。

しかし、一つ一つチームで協力し、「すべてはゲストのため」を念頭に置き、楽しむことを忘れずに、今後もホームの環境美化に努めて参ります。



職人？いえ、石橋 INS です(笑)

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にトイレ掃除をしませんか？

- 場所 Mランド
- AM8:00~AM9:00

※トイレ掃除のできる服装でお気軽にご参加ください。

二週間滞在されるゲストが快適で居心地の良い、第二の「ホーム」と感じていただけるように。

バイクが好き

共習チーム 前川 昂希

私がバイクと出逢ったのは、教習指導員資格を取得するために、二輪免許を取得したのが最初でした。当時は特に興味もなく、好きでも嫌いでもなく、仕事のためにバイクに乗っていました。もちろん、自分のバイクを所有したことすらありません。

しかし、とくに何かきっかけがあったわけではないのですが、三十歳になったころ、ふとバイクを買おうかなと思い立ち、大型二輪のバイクを購入。一目惚れしたバイクが

イタリアのバイクという事もあり、販売台数が少なく、購入先は宮城県仙台市の某バイクショップ。陸送での納車が待ちきれずに、航空チケットをとり神戸空港から仙台空港へ飛びました。

店に到着し、購入手続きをそそくさと終わらせると、どこにも立ち寄ることなく、大雨警報が発令されている中、約八〇〇キロの北陸道を十二時間かけて力走し、深夜十二時に丹波篠山に帰ってきたことが本当のバイク

人生の始まりでした。この時は、当分の間バイクに乗りたくないと感じたのを今でも覚えています。(笑)

バイクを購入してから一年がたった頃、メンテナンスのためにバイクの教習車の整備もお世話になっているバイクショップを訪れました。

その店長と色々お話をさせてもらっているなかで、店長自身も趣味で乗っている「オフロードバイク」の世界を教えていただきました。

今思うと、この瞬間が私にとってかけがえのない出逢い、人生の転機になったと感じています。

オフロードの世界に興味があった私は、早速店長にレンタルバイクを借りて、体験に連れて行ってもらいましたが、舗装されていない自然のままの道を走る爽快さとスリルに一瞬で惚れ込みました。



体験後、すぐにオフロードバイクの購入を決め、納車されてから今日に至るまでオフロードに魅了された日々を送り続けています。

つい先日、バイクショップの店長やオフロード仲間と一緒にエンデューロレースに参加し、互いに競い合いながら、楽しい時間を過ごしてきました。



店長(中央)とレース直前の一枚

もちろん、インストラクターの業務にもたくさんメリットを感じています。

オフロードバイクに乗って自然の中を走ると、いろんなことを考えてバイクに乗らないとうまく走れません。そうすると、自然にたくさんの方の知識と技術が身に付き、ゲストへのアドバイスが「引き出し」が以前とは比べ物にならないくらいに増えました。

また、仲間の輪が広がり、コミュニケーションの場が増え、世界で活躍していた選手や会社経営者など幅広い方々との人脈ができ、何にも代えがたい人生経験を積ませていただいております。



大自然に囲まれての時間は格別！！

そして、何よりも興味のなかったバイクに乗ることが楽しくなり、ゲストと一緒に

にバイクについて語り合い、教習を通してバイクの楽しさをお伝えすることができると感じられるようになったところ、バイクと出逢えた最大のメリットとなりました。これからもバイクを通して得られることを、Mランドにさまざまな形で還元できるように、仕事も趣味も全力で、人生を楽しんで生きていきます。

サイクルフェスタ開催

七月七日(日)、今年もサイクルフェスタを開催することが決定しました！！

自転車教室やバイクのスクール、体験乗車会など、小さいお子さんからベテランライダーまで幅広く楽しんでいただけます！！



詳細は未定ですが、楽しみながら安全運転について学び、運転スキル向上と心の成長のサポートに繋がるようなサイクルフェスタを創り上げていきます。

皆さまお誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

編集後記

五月は環境月。繁忙期にはなかなかできないことを、実行しています。教習内容変更や、ホームやコースの環境整備、研修など・・・多方面で各チームがより良い環境を目指し、ゲストの皆さまに最高のサービスを提供できるように、取り組んでいます。

すべてはゲストのために。

前川 昂希

